

ノリ養殖情報 (第 21 報)

令和 6年 3月13日

長崎県 島原振興局 県南水産業普及指導センター

TEL:0957-64-0487

今回の調査は21回目です。

今年度は、10月中旬から3月下旬までに月に3～4回、合計23回の陸上調査を予定しています。

1. 調査結果

調査日: 3月11日(月) 天候:くもり 気温:13.1 (14:20 時点)

(今回(3/11)の水温等の測定時間帯 14:24～16:35) 前回と調査時間帯が異なります。

(前回(3/3)の水温等の測定時間帯 18:10～20:07)

調査点		水温		比重 15	栄養塩:無機態窒素 μg-at/L		クロロ フィルa値	病害 検鏡結果	
		今回	前回 3月3日	今回	今回	前回 3月3日	今回	アカ	ツボ
1. 長崎鼻	支柱	12.1	10.3	21.5	0.5		7.2		
2. 神代	支柱	12.9	9.7	21.4	13.1	11.1	4.0	++	なし
3. 大野浜	支柱	13.1	10.8	22.1	6.5	12.5	0.6		
4. 半田	支柱	13.3	11.1	21.7	40.6	13.5	4.0		
5. 三会	支柱	13.1	11.7	22.7	6.4	2.9	2.6		

長崎鼻の栄養塩、クロロフィルa値の調査は、隔週で実施します。

栄養塩の期待値は7.0 μg-at/L以上です。

アカ、ツボ: なし「なし」、軽度「+」、中度「++」、重症(流出前)「+++」

主な植物プランクトン (単位:細胞/mL)

植物プランクトン (優占種)	小型珪藻			大型珪藻	
	スケルトネマ属	キートセロス属	ニッチア属	ユーカンビア属	リソソレニア属
2. 神代	317	118	8	31	4
3. 大野浜	4	0	2	2	1
4. 半田	154	8	6	9	7

調査結果概要

- ・水温は、12.1 ~ 13.3 。 海水比重(15)は、21.4 ~ 22.7。
- ・漁場に設置している温度計の3月3日から3月11日迄の測定結果は、平均温度は10.4 ~ 11.2 で、昨年より0.9 ~ 1.7 低く推移しました。
- ・栄養塩は、0.5 ~ 40.6 $\mu\text{g-at/L}$ で、5観測点中2点でノリ養殖における期待値7.0 $\mu\text{g-at/L}$ を上回りました。
- ・あかぐされ病が神代で目視レベルで確認されました。
- ・植物プランクトンは、スケルトネマ属(最大317細胞/mL)が優占していました。

2. 赤潮発生状況

福岡県: 有明海福岡県海域で珪藻のユーカンピア ゾディアクス、リゾソレニア インブリカータ、スケルトネマ属による着色域を確認しました(2月26日)。

佐賀県: 筑後川河口域から太良町地先にかけて、大型珪藻(ユーカンピア)による赤潮が確認されています(3月8日)。

熊本県: 荒尾市地先から宇土市住吉地先にかけて珪藻類(優占種: スケルトネマ属、ユーカンピア属)の赤潮が発生しています(3月11日)。

3. 他県の情報

福岡県: 5回目の摘採が行われています。沖の漁場を中心に網の撤去が進んでいます。ツボが初認されました。1調査点で確認され、軽度でした。アカは17調査点で確認され、軽度が3点、中度が8点、重度が6点でした。色落ちは14調査点で確認され、軽度が4点、重度が10点でした(3月8日)。

佐賀県: 摘採や活性処理、網上げ等が行われています。アカは、12点中7点(肉眼視レベル3点、顕微鏡レベル4点)確認されました。ツボは、12点中4点(流出直前2点、肉眼視レベル1点、顕微鏡レベル1点)確認されました(3月12日)。

熊本県: アカを23地点(23地点中)全域で確認しました。色戻りした漁場が多くの海域で見られました。網上げが進み、施設の片付けが各漁場で行われています(3月7日)。

4. 本県の情報

支柱漁場で摘採が行われています。浮き流し漁場の生産は終了しました。

支柱漁場の一部で色調の低下が確認されました。

網の撤去が進んでいます。

ノリ網の検鏡結果

- ・あかぐされ病が1漁場で確認されました。
- ・葉長は70.2 ~ 120.0mmの範囲で、平均は87.3mmでした。